

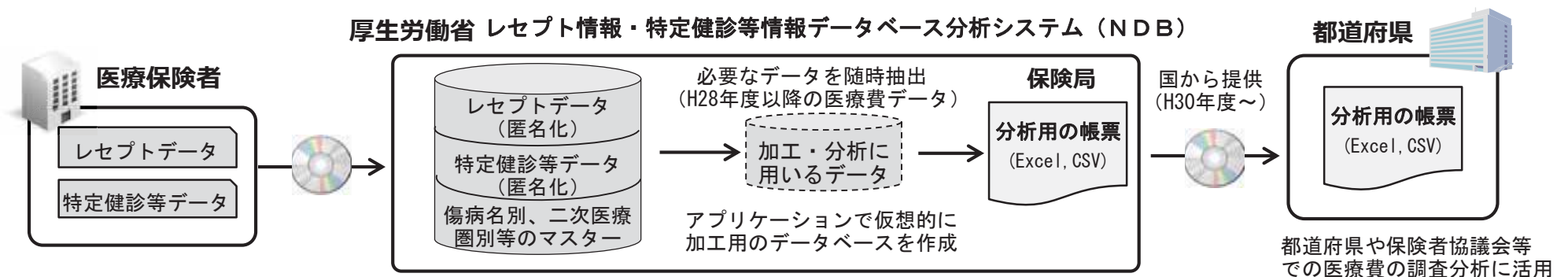
- 保険者協議会は、現在、加入者の高齢期の健康保持のための事業の推進等のため、医療費の調査分析の業務を行うとされており（高齢者医療確保法第157条の2）、事務局である国保連合会が、市町村国保・協会けんぽ・健保組合等と協力して、国保データベースシステム（KDBシステム）等を活用して、保険者横断的な医療費の調査分析を行っている。
- 平成30年度以降は、都道府県も国保保険者としてKDBシステムを利用できるが、ノウハウ等は国保連合会にある一方、国保連合会が被用者保険者にデータ提供等の協力を求める際は、医療費適正化計画等の実施を担う都道府県が関与することが重要であり、都道府県と国保連合会が共同・連携して医療費の調査分析を行っていくことが望ましい。
厚生労働省では、こうした都道府県や国保連合会、保険者等によるデータを活用した医療費分析を支援していくため、NDBから抽出した必要なデータの提供を進めていくこととしている。
（※1）現行法上も、都道府県は、保険者、医療機関等の関係者に対し、必要なデータの提供を求めることができる旨が規定されている。
（※2）平成29年度に、国立保健医療科学院に依頼し、NDBから抽出した都道府県別の医療費分析ツールのマニュアルを作成予定。

- 都道府県における調査分析に資するよう、NDBから抽出した都道府県別の医療費データの提供を平成28年末から試行的に行っているが、さらに、都道府県・市町村別の医療費の構造等のデータを、毎年度、国から都道府県に提供できるよう、NDBの追加機能の整備に着手している。

[平成30年度以降に提供予定のデータ例]

- ・ 疾病別の内訳を入れた基礎数値（都道府県・市町村別、診療種別、年齢階級別、保険者種別でみた医療費、患者数、総日数など）
- ・ 後発医薬品に関するデータ（都道府県別、保険者別でみた後発医薬品の数量割合、切替え効果額など）

※さらに、詳細な医療費分析に資するよう平成30年度の追加機能の改修（平成31年度以降に提供）を検討中。



改革工程	改革工程の進捗	
	進捗状況	2018年以降の取組
「糖尿病性腎症重症化予防プログラム」に基づく取組の推進	・昨年度から引き続き、重症化予防WG(国保・後期広域)を開催し、2017年7月にとりまとめとして「糖尿病性腎症重症化予防の更なる展開に向けて」をホームページで公表、説明会を開催した。	・2018年度も必要に応じ重症化予防WG(国保・後期広域)を開催し、好事例の収集・検証や、取組にあたっての課題を整理する等の検討を行う予定。

KPI	目標値 (達成時期)	計画開始時の直近 の数値(時点)	KPIの進捗		
			実績値(時点)	進捗度合	進捗状況・今後の対応
かかりつけ医等と連携して生活習慣病の重症化予防に取り組む自治体の数、広域連合の数	800市町村 24広域連合	118市町村(14%) 4広域連合 (16%) (2016年3月)	654市町村 (82%) 14広域連合 (58%) (2017年3月)	A	・次回は2018年7月頃に調査予定 ・昨年度から引き続き、重症化予防WG(国保・後期広域)を開催し、2017年7月にとりまとめとして「糖尿病性腎症重症化予防の更なる展開に向けて」をホームページで公表、説明会を開催。 ・2018年度以降も必要に応じ重症化予防WG(国保・後期広域)を開催し、好事例の収集・検証や、取組にあたっての課題を整理する等の検討を行う予定。

KPI	目標値 (達成時期)	計画開始時の直近の数値 (時点)	KPIの進捗		
			実績値(時点)	進捗度合	進捗状況・今後の対応
健診受診 (特定健診等) 各年度における特定健診対象者に占める当該年度における特定健診受診者の割合	特定健診受診率70%以上 (2023年度)	50.1% (2015年度)	—	N	・2016年度の数値を2018年夏頃に把握予定。 ・全保険者の特定健診・保健指導の実施率について、2017年度実績から公表予定(実績は、翌年度末頃の公表を予定)。 ・2018年度からの保険者インセンティブ各制度でも引き続き特定健診・保健指導の実施状況を評価予定。

2017年10月6日
第21回社会保障WG資料を時点更新

項目 ※ () 内は改革工程表の項目番号	課題、検討状況 【厚生労働省】	今後の方針 【厚生労働省】
<p>・保険者インセンティブ強化 (⑫、⑬、⑭ (i) (iii))</p> <p>健康なまちづくりの視点を含め、市町村国保のデータヘルスの取組を推進するとともに、国保の保険者努力支援制度や都道府県繰入金を活用を促すことにより、国保のインセンティブ措置を強化する。後期高齢者支援金の加算・減算制度について段階的に法定上限(±10%)まで引き上げるなどの見直しにより、インセンティブを強化するとともに、全保険者の特定健診・保健指導の実施率を2017年度(平成29年度)実績から公表する。</p>	<p>○ 平成29年4月24日、10月18日の保険者による健診・保健指導等に関する検討会において、後期高齢者支援金の加算(ペナルティ)・減算(インセンティブ)の具体的な指標が了承され、同指標を公表した。</p> <p>○ 市町村国保は、保険者努力支援制度の平成29年度前倒し分から、「『健康なまちづくり』の視点を含めた広く加入者に対して行う予防・健康づくりの取組」を新たに評価指標に加えた。</p> <p>また、保険者努力支援制度に加え、特別調整交付金からの財源を追加することで、総額1,000億円規模のインセンティブ制度とする方針を平成29年7月に都道府県に対して示した。</p>	<p>○ 全保険者の特定健診・保健指導の実施率については、2017年度実績から公表予定(実績は、翌年度末頃の公表を予定)。</p> <p>○ 国保の保険者努力支援制度については、平成29年7月に都道府県へ示した評価指標に基づき、着実に実施していく。</p>

2017年10月18日
第22回社会保障WG資料を時点更新

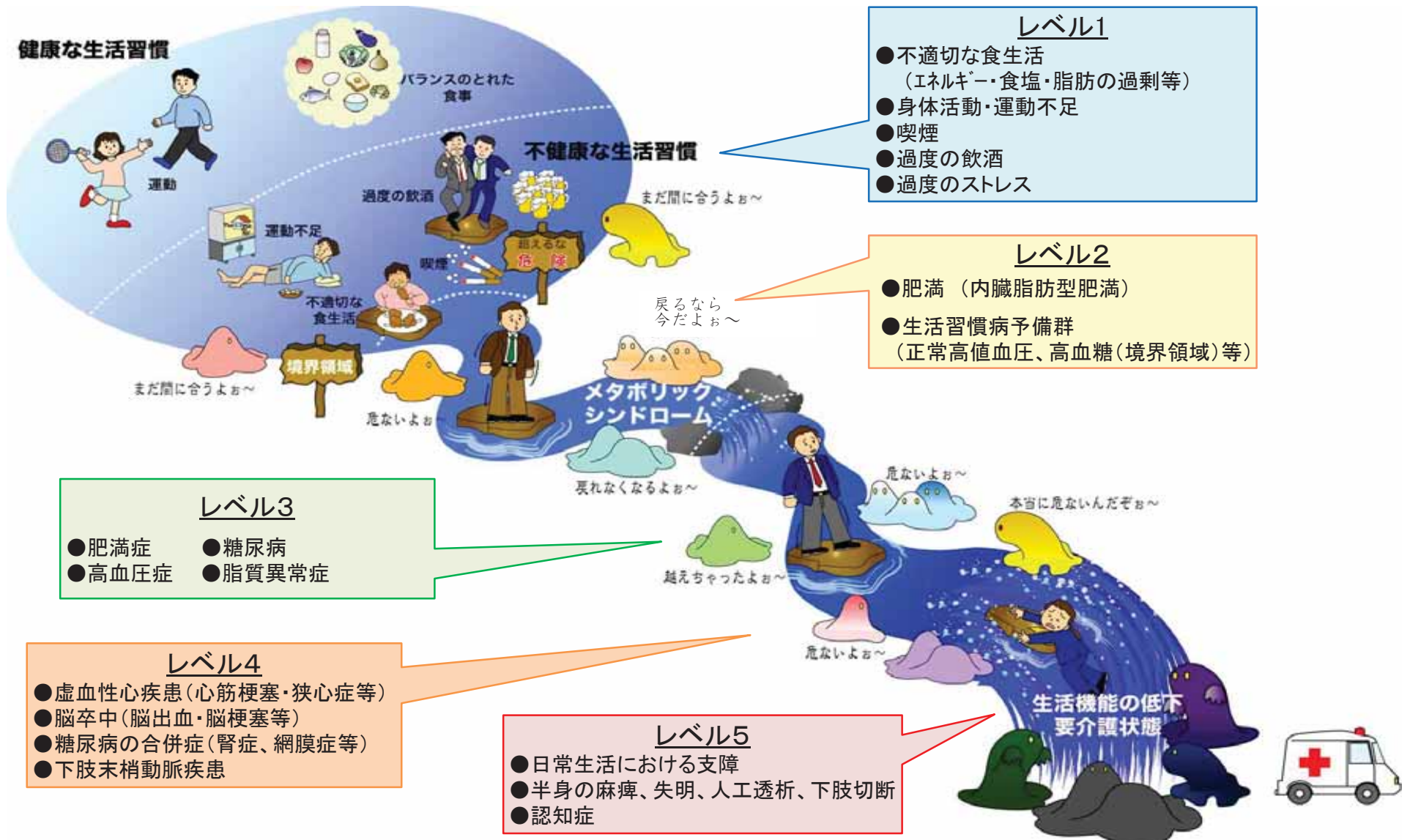
改革工程	改革工程の進捗	
	進捗状況	2018年以降の取組
後期高齢者支援金の加算減算制度	保険者による健診・保健指導等に関する検討会において、後期高齢者支援金の加算(ペナルティ)・減算(インセンティブ)の具体的な指標が了承され、同指標案を公表した。	2018年度から、後期高齢者支援金の加算・減算制度の見直しを実施予定。

【③医療費適正化】

<p>項目 ※（）内は改革工程表の項目番号</p>	<p>課題、検討状況 【厚生労働省】</p>	<p>今後の方針 【厚生労働省】</p>
<p>・地域差半減（⑥） 医療費の地域差の半減に向けて、外来医療費については、医療費適正化基本方針で示されている取組を実施するとともに、できるだけ早く取組を追加できるよう検討する。あわせて、入院医療費については、地域医療構想の実現によりどの程度の縮減が見込まれるかを明らかにする。これらにより十分な地域差の縮減を図ることができない場合には、更なる対応を検討する。</p>	<p>○ 平成29年10月4日の社会保障審議会医療保険部会において、第3期の医療費適正化計画における地域差半減の取組の追加について、議論。</p>	<p>○ 高齢者医薬品適正使用検討会における、多剤服用に関する適正使用のガイドライン（最終とりまとめは平成30年度末目途）の策定状況等を踏まえ、第3期医療費適正化計画の計画期間中に、できるだけ早く医薬品の適正使用の算定式の変更・追加について検討する。</p> <p>○ 入院医療費については、地域医療構想の実現による医療費の地域差の縮減の効果について、一定の仮定のもとにデータを集計・分析する作業を進める。</p>

参 考 资 料

- 運動・食事・喫煙などに関する不適切な生活習慣が引き金となり、肥満、脂質異常、血糖高値、血圧高値から起こる虚血性心疾患、脳血管疾患、糖尿病等の発症・重症化を予防するためには、重症化に至っていく前の段階で、本人自らが健康状態を自覚し、生活習慣改善の必要性を理解した上で実践につなげられるよう、保険者が健診結果によりリスクが高い者を的確なタイミングで選定し、専門職が個別に介入する必要がある。こうした国民の健康保持・増進と医療費適正化の観点から、保険者は、法律に基づき、特定健診・保健指導を実施し、その結果を国に報告することが義務付けられている。



特定健診・保健指導の2015年度の実施率が高い保険者 【2016年度後期高齢者支援金の減算対象保険者（予定）①】

2015年度の特定健診・保健指導の実績率が以下の範囲に該当しており、健診・保健指導の実績が優れた保険者である。

市町村国保（大）：健診 47.0%以上	保健指導 33.0%以上	市町村国保（中）：健診 37.0%以上	保健指導 60.8%以上
市町村国保（小）：健診 42.1%以上	保健指導 75.4%以上	国保組合	：健診 39.1%以上 保健指導 20.8%以上

市町村国保（保険者数：72）

由仁町（北海道）	能美市（石川県）
愛別町（北海道）	野々市市（石川県）
中富良野町（北海道）	宝達志水町（石川県）
剣淵町（北海道）	蕪崎市（山梨県）
中川町（北海道）	南アルプス市（山梨県）
遠軽町（北海道）	中央市（山梨県）
更別村（北海道）	伊那市（長野県）
田子町（青森県）	駒ヶ根市（長野県）
会津若松市（福島県）	千曲市（長野県）
檜枝岐村（福島県）	中川村（長野県）
只見町（福島県）	宮田村（長野県）
柳津町（福島県）	木曾町（長野県）
三島町（福島県）	木祖村（長野県）
鮫川村（福島県）	麻績村（長野県）
南牧村（群馬県）	池田町（長野県）
江戸川区（東京都）	松川村（長野県）
上越市（新潟県）	平谷村（長野県）
妙高市（新潟県）	売木村（長野県）
南砺市（富山県）	喬木村（長野県）
七尾市（石川県）	高山村（長野県）
加賀市（石川県）	高山市（岐阜県）
白山市（石川県）	恵那市（岐阜県）
	本巣市（岐阜県）

飛騨市（岐阜県）
下呂市（岐阜県）
島田市（静岡県）
湖西市（静岡県）
下北山村（奈良県）
小松島市（徳島県）
上勝町（徳島県）
吉野川市（徳島県）
東みよし町（徳島県）
海陽町（徳島県）
飯塚市（福岡県）
うきは市（福岡県）
島原市（長崎県）
西海市（長崎県）
山鹿市（熊本県）
阿蘇市（熊本県）
錦町（熊本県）
和水町（熊本県）
佐伯市（大分県）
臼杵市（大分県）
竹田市（大分県）
日南市（宮崎県）
読谷村（沖縄県）

南風原町（沖縄県）
南大東村（沖縄県）
伊平屋村（沖縄県）
南城市（沖縄県）

国保組合（保険者数：7）

山形県建設国保組合
京都料理飲食業国保組合
京都市中央卸売市場国保組合
京都府建設業職別連合国保組合
大阪中央市場青果国保組合
大阪木津卸売市場国保組合
大阪衣料品小売国保組合

市町村国保 都道府県別 減算対象保険者数

北海道(7)、青森(1)、福島(6)、群馬(1)、東京(1)、新潟(2)、富山(1)、石川(6)、山梨(3)、長野(14)、岐阜(5)、静岡(2)、奈良(1)、徳島(5)、福岡(2)、長崎(2)、熊本(4)、大分(3)、宮崎(1)、沖縄(5)

特定健診・保健指導の2015年度の実施率が高い保険者②

【2016年度後期高齢者支援金の減算対象保険者（予定）②】

2015年度の特定健診・保健指導の実績率が以下の範囲に該当しており、健診・保健指導の実績が優れた保険者である。

健保組合（単一）	：健診 76.7%以上 保健指導 52.2%以上	健保組合（総合）	：健診 68.7%以上 保健指導 34.7%以上
共済	：健診 79.2%以上 保健指導 52.8%以上		

総合型健保組合（保険者数：11）

全国労働金庫健保組合
 経済団体健保組合
 長野県農業協同組合健保組合
 長野県機械金属健保組合
 静岡県自動車販売健保組合
 愛知県信用金庫健保組合
 トヨタ関連部品健保組合
 愛鉄連健保組合
 京都府農協健保組合
 福岡県農協健保組合
 鹿児島県信用金庫健康保険組合

ジェイティービー健保組合
 ヤマトグループ健保組合
 エーザイ健保組合
 吉野工業所健保組合
 鷺宮健保組合
 日本ケミコン健保組合
 ヤクルト健保組合
 ナイガイ健保組合
 日本テキサスインスツルメンツ健保組合
 船場健保組合
 アコム健保組合
 スターバックスコーヒージャパン健保組合

豊島健保組合
 岡谷鋼機健保組合
 富士機械製造健保組合
 日新電機健保組合
 京セラ健保組合
 森下仁丹健保組合
 野村健保組合
 大日本住友製薬健保組合
 倉紡健保組合
 品川リフラクトリーズ健保組合
 東洋鋼板健保組合
 西京銀行健保組合
 阿波銀行健保組合
 徳島銀行健保組合
 住友共同電力健保組合
 帝人グループ健保組合
 ワイジェイカード健保組合
 雪の聖母会健保組合

単一型健保組合（保険者数：53）

青森銀行健保組合
 みちのく銀行健保組合
 日本原燃健保組合
 新興健保組合
 河北新報健保組合
 山形銀行健保組合
 東京鐵鋼健保組合
 曙ブレーキ工業健保組合
 三井精機工業健保組合
 第一生命健保組合
 T & D フィナンシャル生命健保組合

富士ソフト健保組合
 北越銀行健保組合
 ビー・エス・エヌ健保組合
 直江津電子健保組合
 サカイ健保組合
 エプソン健保組合
 岐阜信用金庫健保組合
 スクロール健保組合
 三保造船健保組合
 矢崎化工健保組合
 トヨタ車体健保組合
 アイシン健保組合

共済組合（保険者数：4）

国家公務員共済組合連合会職員共済組合
 岩手県市町村職員共済組合
 三重県市町村職員共済組合
 岡山県市町村職員共済組合

特定保健指導による特定健診の検査値への改善効果（2008～2013年度）

- 積極的支援の修了者は不参加者と比較すると、特定保健指導後の5年間にわたり、特定健診のほぼ全ての検査値（腹囲、体重、血糖、血圧、脂質）について、改善効果が継続していることが確認された。
- 動機づけ支援参加者についても、積極的支援より改善幅は小さかったが、同様の傾向がみられた。

※積極的支援・・・特定保健指導対象者のうち、腹囲が一定数値以上で、追加リスク（血糖・血圧・脂質）が2つ以上該当か、1つ該当かつ喫煙歴がある、40～64歳の者が対象。

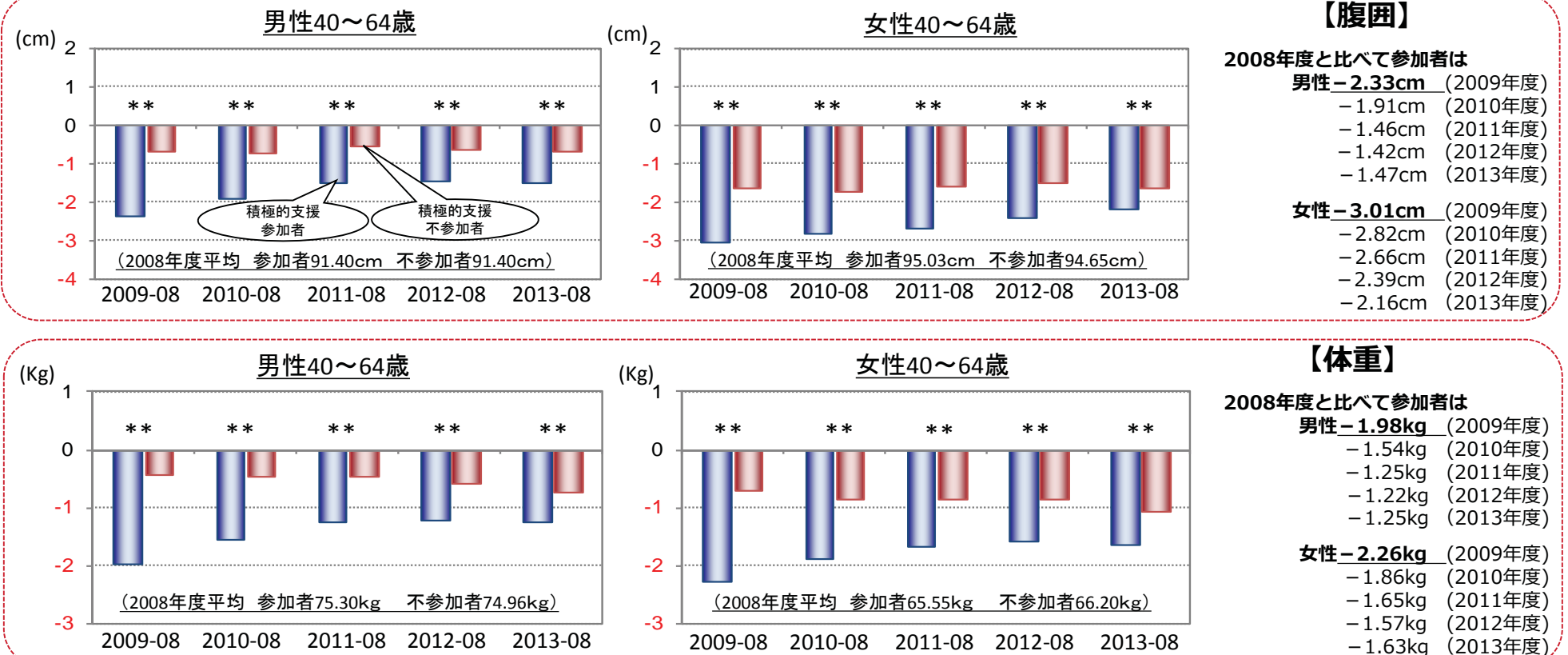
※動機付け支援・・・特定保健指導対象者のうち、腹囲が一定数値以上で、追加リスクが1つ該当かつ喫煙歴がない者への支援。40～74歳が対象。（65歳以上では、積極的支援の基準に該当する場合でも動機付け支援を実施）

※分析対象：364保険者（国保320、健保組合2、共済42）、20万～22万人（分析方法で異なる）

*p<0.05 **p<0.01

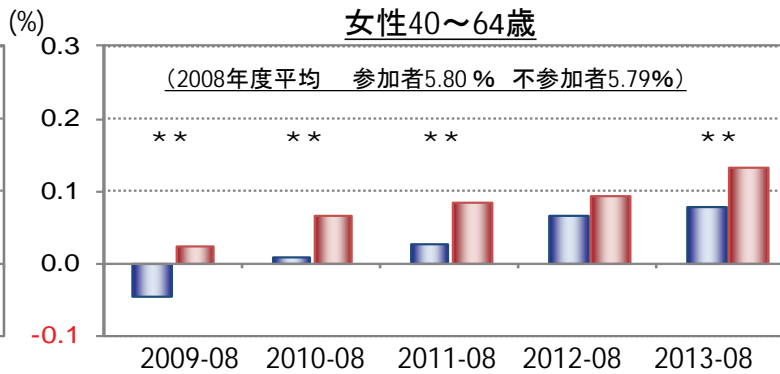
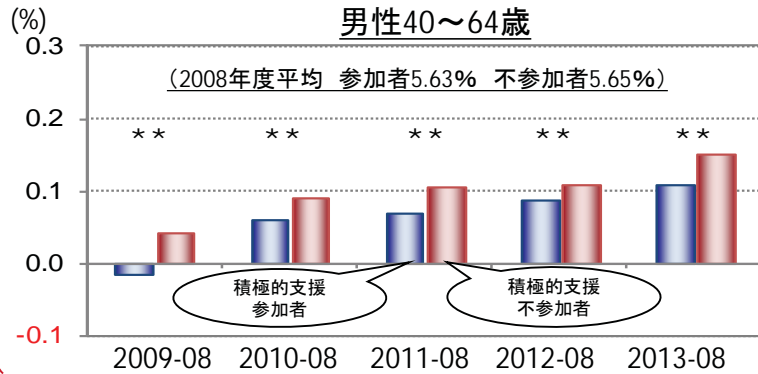
*, **・・・統計学的に有意な差

特定保健指導（積極的支援）による検査値の推移（2008年度との差）



*p<0.05 **p<0.01

*, **...統計学的に有意な差

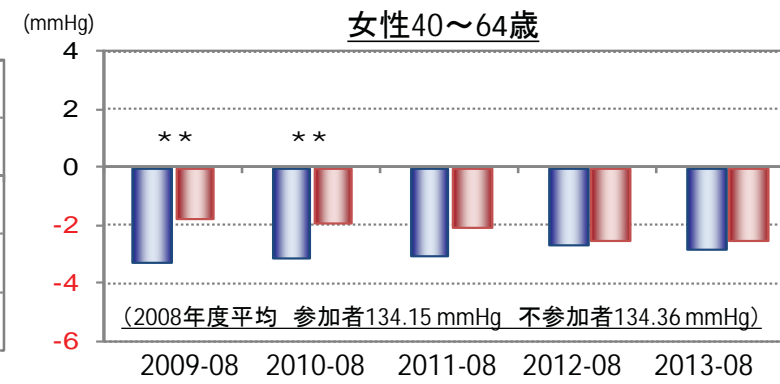
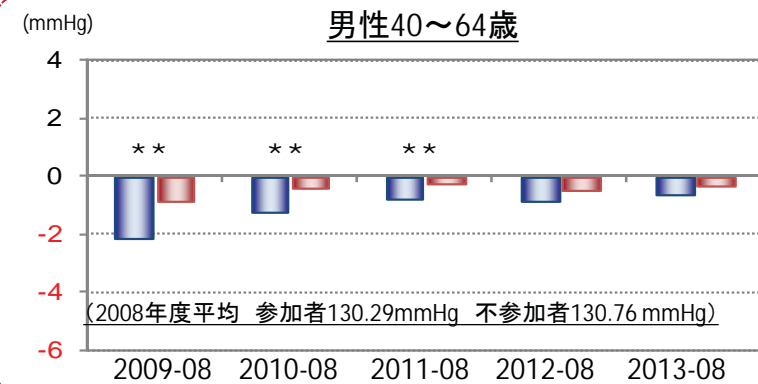


【血糖(HbA1c)】 ※1

2008年度と比べて

男性-0.01% (2009年度)
+0.06% (2010年度)
+0.07% (2011年度)
+0.09% (2012年度)
+0.11% (2013年度)

女性-0.04% (2009年度)
+0.01% (2010年度)
+0.03% (2011年度)
+0.07% (2012年度)
+0.08% (2013年度)

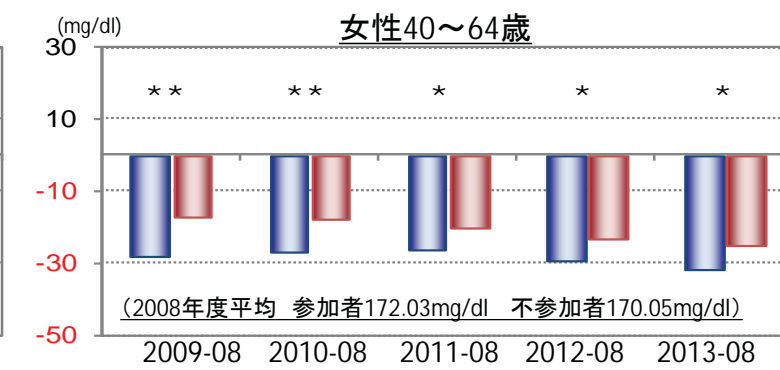
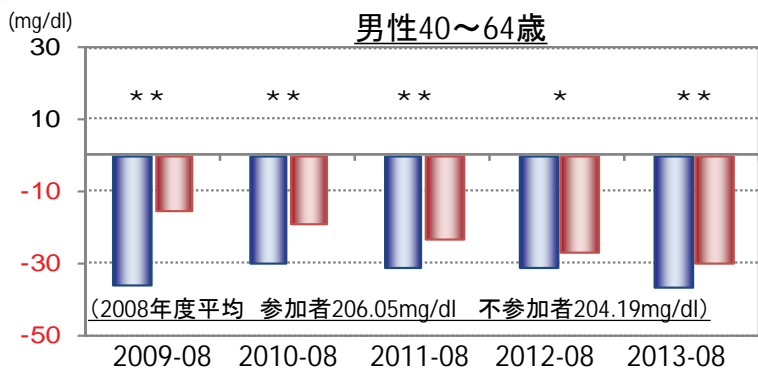


【血圧(収縮期血圧)】 ※2

2008年度と比べて

男性-2.13mmHg (2009年度)
-1.21mmHg (2010年度)
-0.76mmHg (2011年度)
-0.88mmHg (2012年度)
-0.63mmHg (2013年度)

女性-3.24mmHg (2009年度)
-3.13mmHg (2010年度)
-3.00mmHg (2011年度)
-2.65mmHg (2012年度)
-2.80mmHg (2013年度)



【脂質(中性脂肪)】

2008年度と比べて

男性-35.91mg/dl (2009年度)
-29.55mg/dl (2010年度)
-31.15mg/dl (2011年度)
-31.16mg/dl (2012年度)
-36.23mg/dl (2013年度)

女性-27.80mg/dl (2009年度)
-27.02mg/dl (2010年度)
-26.27mg/dl (2011年度)
-29.27mg/dl (2012年度)
-31.79mg/dl (2013年度)

※1 ベースラインの差を補正するため、HbA1c7.0%未満の対象者について分析。

2013年4月より、JDS値からNGSP値へ変更となったため、2008年度～2013年度のデータを換算式にてNGSP値に換算して分析

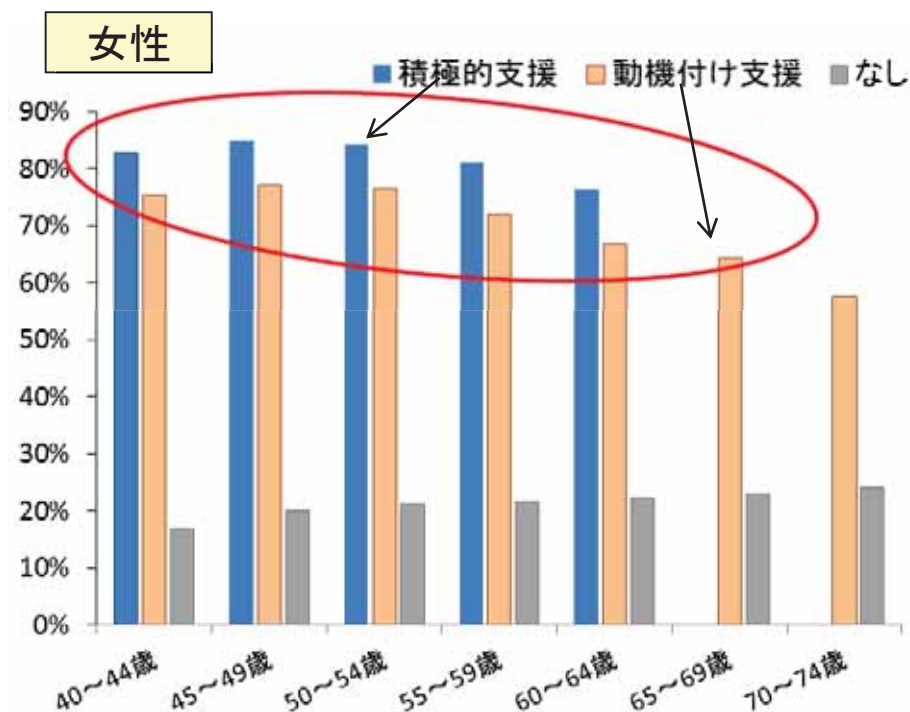
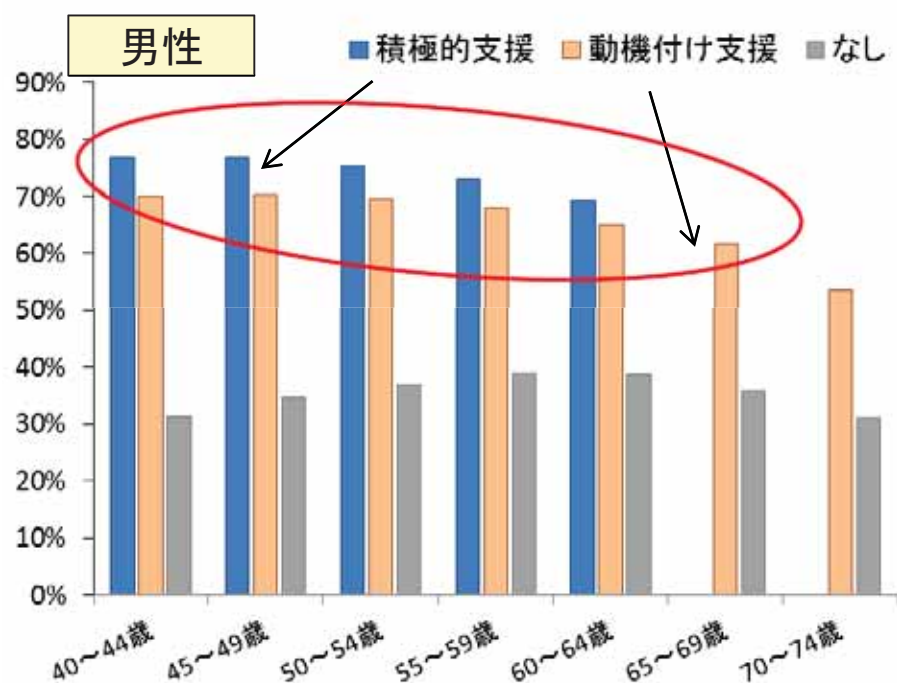
※2 ベースラインの差を補正するため、160mmHg未満の対象者について分析

20歳の時からの体重の増加（+10kg）と特定保健指導の該当との関係

- 特定保健指導該当者の6～8割は、20歳の時から体重が10キロ以上増加している者である（＝20歳のときは体重が10キロ以上少なかった）。このため、健診結果の本人への分かりやすい情報提供や、40歳未満も対象とした健康づくりなど、保険者と事業主が連携して加入者の健康づくりに総合的に取り組むことが重要である。

（参考）「20歳の時から体重が10キロ以上増加している」の質問に「はい」と答えた割合（40～74歳平均）：男性35.5%、女性20.9%

「20歳の時から体重が10キロ以上増加している」の質問に「はい」と答えた割合（2014年度特定健診結果）



【n数（当該項目の回答者数）：2160.1万件（未回答を除く）】

20歳の時の体重から10kg以上増加している	総数	40～74歳								40～74歳																				
		40～44歳		45～49歳		50～54歳		55～59歳		60～64歳		65～69歳		70～74歳		40～44歳		45～49歳		50～54歳		55～59歳		60～64歳		65～69歳		70～74歳		
		男性	女性	男性	女性	男性	女性	男性	女性	男性	女性	男性	女性	男性	女性	男性	女性	男性	女性	男性	女性	男性	女性	男性	女性	男性	女性			
積極的支援	1,847,778	1,639,983	207,795	427,966	396,365	334,512	273,455	207,685	0	0	207,795	39,481	41,960	43,245	41,494	41,615	0	0												
動機付け支援	1,729,050	1,158,398	570,652	215,332	187,148	152,801	123,086	98,637	228,404	152,990	570,652	80,177	85,349	80,990	69,946	68,025	104,992	81,173												
なし	18,017,533	8,908,676	9,108,857	1,633,386	1,422,567	1,332,424	1,290,100	1,166,938	1,109,398	953,863	9,108,857	1,472,650	1,312,121	1,236,035	1,172,000	1,223,079	1,412,703	1,280,269												
判定不能	6,872	3,796	3,076	911	714	539	528	526	393	185	3,076	940	455	401	392	445	318	125												